

# 水土里ネット ながの情報

2022  
No. 13  
春号

長野県土地改良事業団体連合会  
土地改良のしるべ



## CONTENTS

- 就任あいさつ
- 第64回通常総会
- 全国土地改良事業団体連合会  
長野県土地改良事業団体連合会表彰
- 農業遺産の紹介
- 長野県からのお知らせ
- 農家負担金軽減支援対策事業について
- 進藤金日子参議院議員来県
- 人事異動
- 新規採用職員の紹介

長野県農政部農地整備課長

平林 孝保



この4月の人事異動により農地整備課長を務めさせていただくことになりました。

平素は、本県の農業・農村発展のため、会員の皆様には大変なお力添えを賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、8月の大雨等により、中南信地域を中心に、多くの農地・農業用施設に甚大な被害がありました。被災された皆様には、心からお見舞い申し上げるとともに、復旧に向け御支援いただきました皆様に深く感謝申し上げます。県といたしましては、引き続き、被災した農地・農業用施設の早期復旧に努めてまいります。

さて、本県では、令和元年以降3年続けて大きな災害に見舞われました。そのため本年度においても、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」予算を積極的に活用し、排水機場の更新・増強、防災重点農業用ため池の耐震化、農業水利施設の長寿命化を重点的に実施してまいります。

このほか、今年度を計画の最終年度とする「長野県農業農村整備計画（第8次土地改良長期計画）」に掲げた取組を着実に進め、水田の汎用化・畑地化など収益性の高い農業を支える基盤整備、水門操作の自動化・遠隔化などのICT（情報通信技術）を活用した農業水利施設の整備、中山間地域の特色を活かしたきめ細かな整備なども進めてまいります。

また、昨年3月に閣議決定された「土地改良長期計画」において、関係機関が連携協力して土地改良区の支援に当たる体制を構築することが掲げられたことを受け、令和4年3月18日に、国、県、長野県土地改良事業団体連合会を構成員とする「長野県土地改良区運営基盤強化協議会」を設置いたしました。今後は、この協議会の活動を通じて、土地改良区の組織運営の体制強化に向けた取組を進めてまいります。

今後とも農業・農村の振興のため、県といたしましても全力で取り組んでまいりますので、皆様の一層の御支援、御協力をお願い申し上げ、就任の御挨拶とさせていただきます。

本会の第64回通常総会が、3月25日、長野市の土地改良会館で開催された。

開会にあたり藤原忠彦会長があいさつし、「国の農業農村整備事業関係予算は、補正予算と併せて前年度と同額の6,300億円となっており、農業の成長産業化、農村の振興、農業・農村の強靱化に向けて、スマート農業実装の加速化、農業水利施設の長寿命化、ため池の防災対策、流域治水の推進を図ることとしております。制度面においては、本年4月に、土地改良法の一部改正が予定されており、本会が会員からの委託を受けて土地改良事業の工事を行うことが出来るようになります。本会においては、事務組織体制の見直しと強化を図るとともに、新技術の導入や技術研鑽に努め、農業農村をめぐる情勢の変化に対応した支援が出来るよう、鋭意努力してまいります。」と述べた。

次に来賓の農政部飯島参事兼農地整備課長と長野県議会の丸山議長が祝辞を述べ、都道府県水土里ネット会長会議顧問の進藤参議院議員からはビデオメッセージをいただいた。

総会では令和4年度予算と事業計画、定款、規約の一部改正等の9議案が満場一致で承認された。また、議事終了後、決議書により8項目を決議した。



あいさつする藤原会長

### 決 議

1. 土地改良事業の計画的・安定的な推進のため、必要な予算を確保すること。
2. 高収益作物の導入や営農の効率化を進めるため、区画整理や暗渠排水など農地の条件整備を一層推進すること。
3. 農村地域の国土強靱化のため、農業水利施設の長寿命化対策及び豪雨・耐震化対策を一層推進すること。
4. 農業競争力強化のため、スマート農業に対応した基盤整備や農業農村インフラ管理の省力化・高度化を一層推進すること。
5. 脱炭素社会の実現のため、農業水利施設の省エネ化・再エネ利用の推進に向けた支援の充実を図ること。
6. 土地改良区の運営基盤強化のため、事務連合の推進など具体的な将来見通しを示したうえで、引き続き積極的な支援を行うこと。
7. 地域の多様なニーズに対応した整備を継続するため、農業農村工学技術者の確保・育成のための支援を行うこと。
8. 土地改良団体の男女共同参画を進めるため、段階的な取組目標や事例を示しながら積極的な支援を行うこと。

# 全国土地改良事業団体連合会 農業農村整備優良地区コンクール、第63回全国土地改良功労者等表彰

全国土地改良事業団体連合会は、本年度の表彰受賞者を発表し、長野県からは、農業農村整備優良地区コンクールの農村振興局長賞に1団体、第63回全国土地改良功労者等表彰の団体表彰に2団体、個人表彰に4名が選ばれた。

## 1. 農業農村整備優良地区コンクール 中山間地域等振興部門

| 賞       | 団体名     | 地区名    |
|---------|---------|--------|
| 農村振興局長賞 | 東筑摩郡生坂村 | いくさか地区 |

## 2. 第63回全国土地改良功労者等表彰

### 【団体】

| 賞       | 団体名         | 代表者   |
|---------|-------------|-------|
| 全土連会長表彰 | 塩尻市田川土地改良区  | 宮城 敏行 |
| 全土連会長表彰 | 中野市八ヶ郷土地改良区 | 竹内 哲良 |

### 【個人】

| 賞       | 氏名    | 摘要                 |
|---------|-------|--------------------|
| 全土連会長表彰 | 松崎 邦彦 | 駒ヶ根市駒ヶ根土地改良区 理事長   |
| 全土連会長表彰 | 福島 清隆 | (前)大田市土地改良区 理事長    |
| 全土連会長表彰 | 北澤 正啓 | (前)長野県日滝原土地改良区 理事長 |
| 全土連会長表彰 | 土屋 征男 | 佐久市土地改良区 副理事長      |

# 長野県土地改良事業団体連合会 第61回優良団体・事業功労者表彰 本会永年勤続職員

本連合会は土地改良事業の推進に大きく貢献された功労者1団体及び18名、本会永年勤続職員2名を表彰した。

## 1. 第61回優良団体・事業功労者表彰

### 【団体】

| 所属支部 | 団体名      | 代表者   |
|------|----------|-------|
| 佐久   | 佐久市土地改良区 | 柳田 清二 |

### 【個人】

| 所属支部 | 氏名     | 団体名・役職名           | 所属支部 | 氏名     | 団体名・役職名             |
|------|--------|-------------------|------|--------|---------------------|
| 佐久   | 神津 良一郎 | 佐久市土地改良区 総括監事     | 上伊那  | 池上 好教  | 伊那市上の原土地改良区 総括監事    |
|      | 東城 範義  | 佐久市土地改良区 理事       |      | 宮下 篤志  | 伊那市上の原土地改良区 理事      |
| 上小   | 久保田 良和 | 稲倉の棚田保全委員会 委員長    | 松本   | 小松 美夫  | 長野県両内田土地改良区 理事      |
| 上伊那  | 沖村 哲也  | 伊那市竜東土地改良区 理事     |      | 赤羽 敬一  | (前)松本市寿土地改良区 理事長    |
|      | 池上 邦夫  | (前)伊那市竜東土地改良区 理事長 |      | 北林 明彦  | 安曇野市第二拾ヶ堰土地改良区 総括監事 |
|      | 池上 喜恵  | (前)伊那市竜東土地改良区 理事  | 北安曇  | 金原 昭和  | 大田市土地改良区 理事         |
|      | 大瀬木 秀男 | (前)伊那市竜東土地改良区 理事  |      | 大久保 浩志 | (前)大田市土地改良区 理事      |
|      | 馬場 昭守  | (前)伊那市竜東土地改良区 理事  | 長野   | 北澤 正啓  | (前)長野県日滝原土地改良区 理事長  |
|      | 小嶋 義文  | 伊那市上の原土地改良区 理事長   |      | 加藤 久雄  | (前)長野市長             |

## 2. 本会永年勤続職員

| 氏名    | 摘要                      |
|-------|-------------------------|
| 池田 和弘 | 北信事業所換地地籍係長兼東信事業所換地地籍係長 |
| 小林 孝  | 南信事業所技術係長               |

## 六道の堤

管理者：長野県美簗土地改良区、末広財産区

### 姿変わらず守られてきた、知る人ぞ知る桜の名所

1848年、高遠藩主、内藤頼寧は六道原の開墾を行いました。藤沢川から取水し、鉾持棧道脇をトンネルで抜け、芦沢に出て笠原を通り、六道原に至る約10kmの新しい水路を造りました。当初はこの「六道の堤」の建設計画はありませんでしたが、工事の最中、上大島村（現伊那市美簗上大島区）より名手の利右衛門と村役人を代表とした六道原開発の陳情書が出され、「六道の堤」の建設が決定されました。

六道の堤は広さ約1万6000m<sup>2</sup>の農業用ため池で、一級河川の藤沢川から10kmの水路を通じて六道の堤に取水し、六道原に広がる水田約34haを潤しています。

#### 土地改良区の概要

|        |                             |
|--------|-----------------------------|
| ・所在地   | 長野県伊那市美簗4999番地1<br>美簗さらめき館内 |
| ・関係市町村 | 伊那市                         |
| ・設立年月日 | 昭和27年8月2日                   |
| ・受益面積  | 569ha（R3.4.1 現在）            |
| ・組合員   | 1,015人                      |

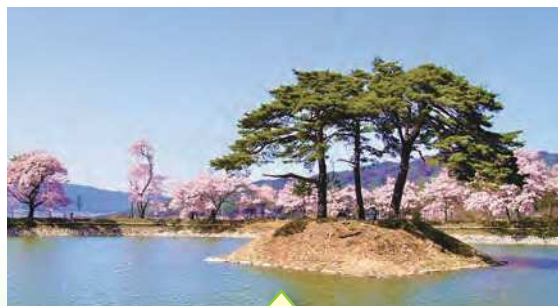
#### 六道の堤の概要



#### 堤と残雪のアルプス

六道の堤を囲むように植えられた桜と背後に覗く残雪のアルプスが美しいコントラストを生み出します。

晴れた日には水面に桜が映し出され、一面の桜を鑑賞することができます。



#### 赤松の小島

池の中央に浮かぶ小島には弁天が祀られており、堤体だけでなく赤松の小島も築造当時から変わらず守られてきました。

#### 高遠小彼岸桜 (タカトオコヒガンザクラ)

六道の堤に植えられているのは、長野県の天然記念物にも指定されている名木、タカトオコヒガンザクラ。平成2年の「国際さくらシンポジウム」にてコヒガンザクラとしては新種で、高遠固有の種類であるとして命名された貴重な桜です。

一般的な品種に比べて小ぶりで鮮やかな赤みの濃いピンク色が堤を彩ります。



#### 長野県美簗土地改良区の丸田理事にお話を伺いました

##### ○管理について

季節的な水の運用といった用水の管理は美簗土地改良区と富士塚水利委員会が協力して行い、堤の周囲は末広財産区が草刈りや樹木の手入れをして管理しています。改良区と財産区の連携で、ため池の機能と景観の両方が維持管理されています。

堤の東側には市道が通っており、安全柵の設置や補強を行っています。崩れると道路の通行に影響が出てしまうので、道路の補強を含め安全対策の取り組みが課題となっています。

##### ○施設の魅力・今後の展望について

堤の魅力は、桜はもちろんのこと、高遠藩が築造した当時から姿を変えず保全されていることだと思います。美しい景観を生むタカトオコヒガンザクラも継続的に植樹を行い保存している他、護岸には水仙を植栽するなど景観を守る活動を続けています。今後も今ある施設を上手に維持管理して後世に残していきたいと考えています。

## 「水田における自動給水システムの実証試験」

長野県では、用水配分の適正化や水稻栽培の省力化・低コスト化の取組を推進するため、ICTを活用した自動給水システムの実証試験を行い、導入に向けた課題や有効性を検証するとともに、その効果を農業者や土地改良区等へ周知することにより、県内への普及促進を図っている。

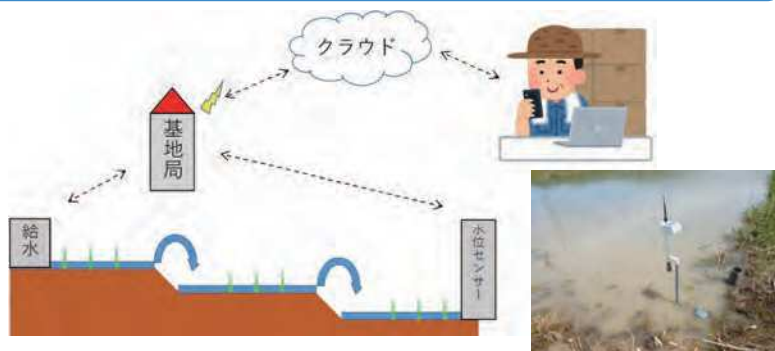
### 中山間地域の傾斜地水田における田越しかんがい（使用機器【製品名：farmo】）

#### 【実証試験の背景】

県下の大半を占める中山間地域では、区画が小さいため水口が多く導入コストがかかる。

#### 【取組内容】

田越しかんがいの地区で複数枚のほ場を1式（給水装置1基＋水位センサー1基）の自動給水システムにより管理する実証試験を行い、導入に向けた課題や有効性を検証。



【水位センサー】



【給水装置】

#### 【考察・有効性】

- 整備済の水田では、田越しかんがいでも有効に機能し、連続したほ場を省力的に管理できた。未整備の水田では各ほ場の減水深に大きな差があるため、適正な水管理は困難であった。
- 本機器は、水口に設置したホースを水位センサーに連動した自動開閉式のゲートで挟むことで給水／止水をコントロールする。また、電源供給は太陽光発電のため、設置や維持管理が簡便で、比較的安価である。

### パイプライン整備地区における省力的かつ精密な水管理（使用機器【製品名：WATARAS】）

#### 【実証試験の背景】

省力的かつ精密な水管理が可能な自動給水栓は、タイマー式等多く市販されているが、パイプラインに対応した自動・遠隔操作型の機器の普及は県下では進んでいない。

#### 【取組内容】

ICTを活用した高機能な自動給水栓を、パイプラインが整備されている地区へ試験的に導入し、農業用水管理の省力化や効率的な利用方法等を検証。

#### 【考察・有効性】

- 用水供給の時間設定により、掛け流しがなくなるため、地域内の適切な用水配分による節水効果が見込まれる。さらに、適期に水管理を行うことで水稻生育への好影響もみられた。
- 本機器により、水田の水位をスマートフォンやパソコンでモニタリングしながら、遠隔操作または自動で給水／止水の制御ができるため、大幅な管理労力の軽減が期待される。



【WATARAS】



【見学会の様子】

# 農家負担金軽減支援対策事業について

土地改良事業等の農家負担金の軽減と計画的償還の推進を図るため、土地改良負担金対策を実施しています。

## (1) 水田・畑作経営所得安定対策等支援事業 (認定期間：令和7年度まで)

### 事業内容

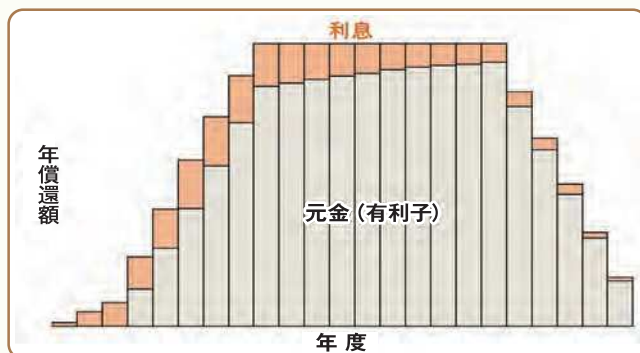
- ①担い手農地利用集積率の向上
- ②高収益作物の生産額の増加
- ③輸出事業計画との連携※

※令和4年度拡充内容

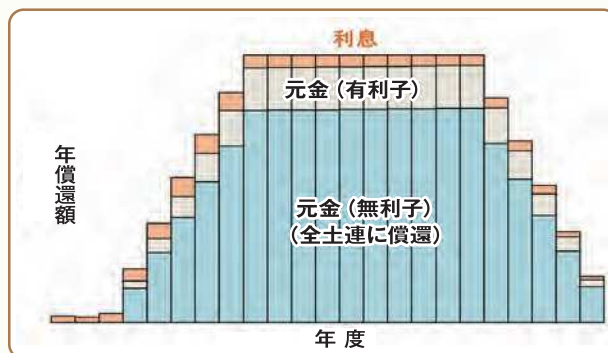
のいずれかが見込まれる地区に対して、対象事業地区に係る負担金の5/6に相当する額を限度に無利子融資を行います

### 対象となる負担金

- (1) 国営土地改良事業の受益者負担金
- (2) 土地改良法に基づき国の補助を受ける事業として実施された土地改良事業の受益者負担金
- (3) その他土地改良事業に要する経費に充てるための借入に係る償還金



全額有利子借入の場合



水田・畑作経営安定対策支援事業を利用した場合

支援資金の利用により、利息だけでなく、元金を含めた年償還額が軽減されます

## (2) 農地有効利用推進支援事業

### 事業内容

農地耕作条件改善事業を実施する地区で、担い手への農用地利用集積がおおむね8割以上となる地区に対して、農家負担金の償還利子相当額の5/6を限度とした助成（①事業費助成型）及び農地の出し手に対する賃料の一括前払に必要な借入資金に係る償還利子相当額の助成（②一括前払助成型）を行います

### 採択要件

農地耕作条件改善事業を実施している地区で、担い手への農地利用集積が目標年度（原則、対象事業完了予定年度の3年後までのいずれかの年度）において、事業実施地域内農用地のおおむね8割以上となる地区

### 対象となる負担金

農地耕作条件改善事業の受益者負担金

## (3) 災害被災地域土地改良負担金償還助成事業 (認定期間：令和7年度まで)

### 事業内容

一定規模以上被災あるいは農地あるいは土地改良施設等が特定の災害復旧事業の適用を受けた場合、その受益地に係る土地改良事業等の負担金の償還利息相当分を、3年間を上限に土地改良区等に助成を行います

お問い合わせ先  
総務企画課：Tel 026-233-4281

# 全国水土里ネット会長会議顧問 進藤金日子参議院議員来県

令和4年4月11日、12日の両日に全国水土里ネット会長会議顧問の進藤金日子参議院議員が来県し、県内11ヶ所で土地改良関係者と意見交換を行った。

稲倉の棚田保全委員会からは「棚田の価値を多角的に知ってもらおうと活動しているが、農政課以外の方に関わっていただく機会が中々ないので、是非皆さんにアピールしていただきたい」と要望があり、進藤議員は「担当の省庁と情報を共有し、アクションを起こしていきたい」と回答した。

その他の訪問先の土地改良関係者からも、各地域の抱える課題の他、支援・要望のお願いなど様々な意見が出された。進藤議員からは課題解決に向けた国の政策や制度の説明がされ、熱心に意見交換が行われた。



稲倉の棚田保全委員会



県営畑地帯総合土地改良事業 洗馬妙義地区



生坂村農業振興公社

## ◎人事異動(農林水産省)

### 農林水産省農村振興局 (4月1日付)

\*幹部のみ掲載

#### 整備部

##### 設計課

計画調整室長  
(農村振興局整備部設計課技術調査官)

瀧川 拓哉

施工企画調整室長  
(東海農政局農村振興部設計課長)

土屋 恒久

##### 水資源課

農業用水対策室長  
(農村振興局総務課調査官兼農村振興局整備部設計課付)

森井 秀之

##### 農地資源課

多面的機能支払推進室長  
(農村振興局整備部設計課計画調整室長)

松本 勉

### 農林水産省農村振興局退職 (3月31日付)

整備部農地資源課多面的機能支払推進室長

秋永 邦治

### 農林水産省関東農政局 (4月1日付)

\*幹部のみ掲載

#### 農村振興部

##### 農村計画課

課長(東海農政局農村振興部農村計画課長)

柳澤 貴雄

##### 農村環境課

課長(中国四国農政局農村振興部農村環境課長)

前薊 博幸

##### 用地課

課長(農村振興局整備部設計課用地官)

関屋 俊一

##### 農地整備課

課長(関東農政局農村振興部設計課課長補佐(土木技術))

小野 亮

### 農林水産省関東農政局退職 (3月31日付)

関東農政局次長  
農村振興部農村計画課長

堺田 輝也  
宗田 功

# ◎人事異動(長野県)

県 (4月1日付)

## 農政部

農政部次長(山岳高原観光課長)

田中 達也

## 農地整備課

課長(長野地域振興局農地整備課長)

平林 孝保

課長補佐(代決)兼管理係長(工科短期大学校事務局次長)

神津 千賀子

企画幹〈防災担当〉(佐久地域振興局総務管理課局付自治法派遣(川上村 産業建設課長))

釵持 和紀

課長補佐〈防災担当〉  
(長野地域振興局農地整備課防災第一係担当係長)

大野 哲也

副主任専門指導員  
(上伊那地域振興局農地整備課課長補佐兼基盤整備係長)

武田 健

農地整備課研修派遣【長野県土地改良事業団体連合会】  
(松本地域振興局農地整備課計画調査係主任)

知念 萌子

## 佐久地域振興局農地整備課

企画幹兼計画調査係長(中信会計センター工事検査幹)

小山 浩之

課長補佐兼水利防災係長(農地整備課課長補佐〈防災担当〉)

土屋 和明

## 上田地域振興局農地整備課

課長(上田地域振興局農地整備課企画幹兼水利防災係長)

片山 亘浩

課長補佐兼水利防災係長  
(北信地域振興局農地整備課課長補佐兼計画調査係長)

塩川 一則

## 上伊那地域振興局農地整備課

課長(木曾地域振興局農地整備課長)

高林 栄治

課長補佐兼計画調査係長(農地整備課農地・水保全係担当係長)

寺島 高嶺

課長補佐兼基盤整備係長  
(諏訪地域振興局農地整備課課長補佐兼水利・基盤整備係長)

福岡 誠志

## 南信州地域振興局農地整備課

企画幹(北信会計センター工事検査幹)

高谷 裕継

課長補佐兼基盤整備係長(農地整備課水利係担当係長)

汾陽 啓介

## 松本地域振興局農地整備課

課長(上田地域振興局農地整備課長)

松川 敦

企画幹兼計画調査係長(南信州地域振興局農地整備課企画幹)

古畑 優

課長補佐兼基盤整備係長(農地整備課管理係担当係長)

片桐 智夫

## 木曾地域振興局農地整備課

課長(長野地域振興局農地整備課企画幹兼防災第一係長)

林 俊史

## 北アルプス地域振興局農地整備課

課長補佐兼管理計画係長  
(松本地域振興局農地整備課課長補佐兼基盤整備係長)

岡本 雅春

## 長野地域振興局農地整備課

課長(農地整備課企画幹〈防災担当〉)

柳澤 和道

企画幹兼防災第一係長  
(北アルプス地域振興局農地整備課課長補佐兼管理計画係長)

岡村 康司

課長補佐兼基盤整備係長(南信会計センター主任工事検査員)

菱澤 昌彦

## 北信地域振興局農地整備課

課長補佐兼計画調査係長(農地整備課計画調査係担当係長)

宮嶋 裕樹

課長補佐兼基盤整備係長  
(北信地域振興局農地整備課基盤整備係長)

上原 浩一

# ◎人事異動(長野県土地改良事業団体連合会)

## 長野県土地改良事業団体連合会 (4月1日付)

### 本部事務局

#### 総務企画課

総務企画課長兼会計対策幹(総務企画課長)  
課長補佐兼総務係長(総務企画課課長補佐兼経理係長)  
経理係長兼企画係長(総務企画課総務係長兼企画係長)

竹内 正啓  
中村 雄二  
瀧澤 龍  
吉沢 透

#### 事業課

事業課長(事業課長兼ため池サポートセンター所長)  
技術指導幹兼ため池サポートセンター所長  
(事業課ため池サポートセンター参与技術指導幹)  
土地改良区支援室長兼換地地籍係長(中信事業所換地地籍係長)  
事業課付(東信事業所佐久支所技術係技師)  
技術係試傭職員技師(新規採用)  
技術係試傭職員技師(新規採用)  
技術係試傭職員技師(新規採用)

滝沢 浩二  
三井 裕司  
今村 航介  
桐生 将貴  
矢野 拓巳  
鈴木 香乃

### 東信事業所佐久支所

技術係技師(中信事業所技術係技師)  
技術係技師(北信事業所技術係技師)

西澤 賢太  
高橋 拓巳

### 南信事業所

南信維持管理事務所所長補佐兼維持管理係長  
(南信事業所南信維持管理事務所維持管理係長)  
技術係主任(東信事業所佐久支所技術係主任)

大和 章  
堀内 祐児

### 南信事業所諏訪支所

所長補佐兼技術係長(南信事業所諏訪支所技術係長)

山崎 達也

### 南信事業所下伊那支所

技術係技師(東信事業所佐久支所技術係技師)

大平 志音

### 中信事業所

所長補佐兼換地地籍係長  
(北信事業所換地地籍係長兼東信事業所換地地籍係長)  
技術係長(南信事業所下伊那支所技術係長)

池田 和弘  
横田 一成

### 中信事業所北安曇支所

副参事兼中信事業所北安曇支所長(中信事業所北安曇支所長)  
技術係技師(北信事業所北信支所技術係技師)

原田 昭広  
最上 風馬

### 北信事業所

所長補佐兼換地地籍係長換地担当  
(北信事業所所長補佐兼換地地籍係長)  
所長補佐兼換地地籍係長地籍担当  
(本部事務局事業課土地改良区支援室長兼換地地籍係長)  
北信維持管理事務所所長補佐兼維持管理係長兼環境計量  
証明事務所環境計量係長(環境計量係長兼維持管理係長)  
換地地籍係技師兼東信事業所換地地籍係技師  
(本部事務局事業課換地地籍係技師)

町田 和久  
小山田 忍  
小山 聖史  
北原 佳奈

## 退職 (3月31日付)

南信事業所技術係長  
中信事業所技術係技師  
中信事業所北安曇支所技術係技師  
東信事業所佐久支所任期付職員

小林 孝  
伊藤 正輝  
徳竹 晃  
越 俊六